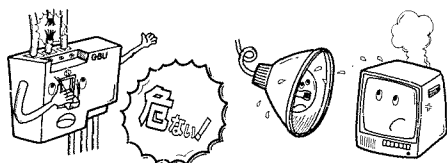


単3中性線欠相保護付漏電遮断器



テンパールの単3中性線欠相保護付漏電遮断器GBUシリーズは昭和50年(1975)開発以来数多くの販売実績を持っています。この間'75電設工業展製品コンクールで東京電力㈱社長賞を受賞、また全日本電気工業工業組合連合会の推奨品に認定されました。

内線規程(JEAC 8001-1990)

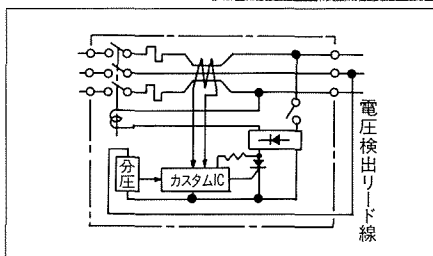
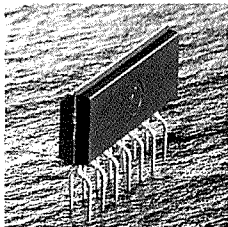
151-2 漏電遮断器などの選定

5. 単相3線式電路に施設する漏電遮断器は、中性線欠相保護機能付きのものが望ましい。

■内線規程に上記の項目が追加されましたがテンパールの分電盤は、漏電遮断器が組み込みの場合(単3)、単3中性線欠相保護付をすでに標準組み込みとなっていますので安心してご使用いただけます。

動作概要

中性線欠相により発生した過電圧を中極に接続された分圧回路でピックアップし、カスタムIC内の過電圧検出ブロック内で検出します。その信号を論理回路を経由させ遮断器の引外し用トリップコイルを働かせます。漏電保護機能と過電圧保護機能の回路はカスタムIC内に組み込まれ動作の確実性、安定化をはかっています。



絶縁測定について

過電圧検出の回路構成上、絶縁測定に際しご注意ください。遮断器に貼ってあります注意シールにもとづき絶縁測定してください。



(左写真の場合)
相間の絶縁測定をされる時は電圧検出リード線を外してください。
大地間の絶縁測定の場合は外す必要はありません。



電圧検出リード線について

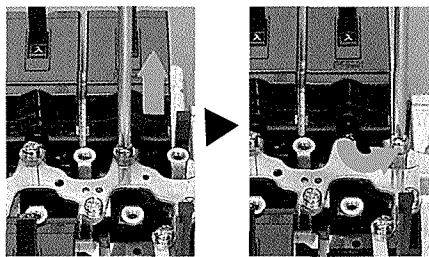
電圧検出リード線を遮断器外部に引出した仕様で負荷側の中性極に接続することにより検出範囲の拡大をはかるものです。中性線欠相が起りうる可能性がある接点、ターミナル部、接続部などの負荷側に電圧検出リード線を接続しますと接続した箇所より電源側の中性線欠相による過電圧保護が可能となります。電線接続の端子ネジ等は確実に締付けてください。

●過電圧に対して
125V±5V、
0.5秒以内に確実に動作し負荷機器を保護します。

過電圧動作
125V±5V
0.5秒以内
全機種共通仕様です。

200V化への対応

テンパールの住宅用分電盤は200V化への対応として100Vから200Vへの切替えは容易にできるよう設計されています。(単3用)
特にプラスチック製住宅用分電盤iシリーズは全回路200V切替えが可能で、切替えもワンタッチ方式を採用しています。



(分岐を200Vに変更される場合は2極2素子(2P2E)の安全ブレーカ、(当社製B-2E、B-2H)をご使用ください。)

フリースペース

分電盤の通電電流に大きく影響を及ぼすような分岐回路の増設は避けてください。

●フリースペースに組込むことができる機器はJWDS0007(日本配線器具工業会規格・住宅用分電盤)では、

- ①別系統の電源の引込開閉器
- ②分岐開閉器の2次側に設けられる機器
- ③分岐回路数が下表を超えない範囲での分岐回路の増設
- ④負荷電流が1A以下の小勢力回路を母線に直接接続して設ける機器。

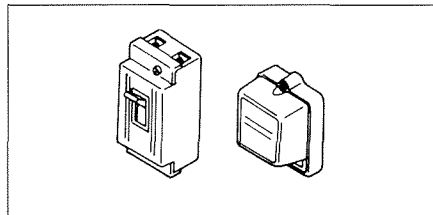
に限られますのでご注意ください。

●単相3線式回路で主開閉器の付いた住宅盤の最大分岐回路数

主開閉器の定格電流	分岐回路数
30A	※ 6(10)
40A	12
50A, 60A	16
75A	18
100A	24

注) ※漏電遮断器取付の場合10回路

■深夜電力回路、チャイムトランス等の弱電回路等の取付けにご利用ください。



■フリースペース用セパレータ(別売)取付可能です。(別途お問合せください)

